

令和7年
6月号



山辺だより

足利警察署
43-0110
山辺駐在所
71-5316



水難事故に注意!!



○ 子どもに対する注意

・中学生や高校生の事故は、深みのある川で対岸まで渡ろうとしたり、危険な場所で飛び込んだりするなど、旺盛な冒険心が原因で発生しています。無理なことをしない、させないようにご家庭で指導してください。



○ 飲酒後の水遊びは厳禁

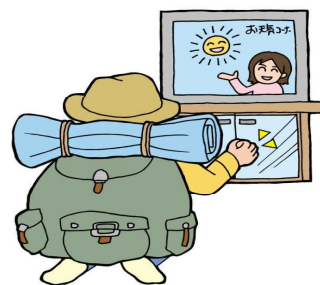
・アルコールは、判断力、運動能力を低下させます。飲酒をして川に入るのは絶対に止めましょう。



山岳遭難事故防止

○ 単独登山は控え、複数で登山しましょう。

○ 悪天候時や体調不良の場合は無理をせず勇気をもって引き返しましょう。



令和元年
8月号



湯西川

発行
湯西川駐在所
菅沼 崇
98-0113



山岳遭難防止!!



栃木県内の山岳遭難発生状況



○ 平成30年中の山岳遭難発生状況

- ・ 平成30年中は、40件44人（うち死者2人）の山岳遭難が発生しました。
- ・ 遭難の態様は、滑落17件17人、転倒10件10人、道迷い12件15人、疲労1件2人です。

○ 夏山登山における遭難の特徴

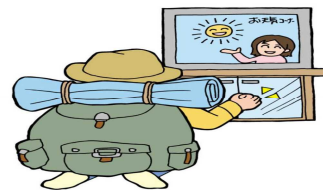
- ・ 7月から8月の夏山登山期間中には7件8人が遭難し、そのうち1人が亡くなっています。
- ・ 夏山での遭難は、軽装で登山を行う方が多いことから、足をくじいて転倒し骨折などの重傷を負ったり、急な雨により体が冷えて動けなくなるなどの事例が増加します。



山岳遭難を防止するポイント

○ 登山する前に

- ・ 事前に登山ルートを確認し、各自の経験、技術、体力などに応じた無理のない登山計画を立てましょう。
- ・ 単独登山は控え、複数で登山しましょう。
- ・ 家族などに登山計画書や登山カードを渡して、登山コースや帰宅時間を教えておきましょう。
- ・ 日帰り登山でも、万が一に備えて照明具や雨合羽、非常食、地図などを準備し、携帯電話や予備バッテリーを必ず携行しましょう。



○ 登山中は

- ・ 悪天候時や体調不良の場合は、無理をせず勇気をもって中止しましょう。
- ・ 登頂することだけが登山ではありません。目的地に着かなくても日暮れまでに下山できるように、途中で引き返すことも考えましょう。

○ きのこと・山菜採りで入山する場合は

- ・ 「どの山に、どこから入るのか」を家族などに知らせてから出かけましょう。
- ・ 崖や急斜面などの危険な場所には近づかないようにしましょう。

- ・ 熊など野生動物の襲撃を未然に防止するため、ラジオや鈴など音の出る物を身につけて行動しましょう。